



【先週 8月4日～8月10日の外食の出来事】

■「8番らーめん」ベトナムに1号店

北陸を中心にラーメン店「8番らーめん」をチェーン展開するハチバンは、7月にベトナムのホーチミン市に同国での1号店を開店した。昨年にフランチャイズ契約を結んだ現地流通大手メサ社が市内の商業施設に出店した。

■王将フードサービス、第1四半期(2019年4月～6月)の連結業績 増収増益

2020年3月期 第1四半期の連結業績は売上高208億5200万円(対前年比6.2%増)、営業利益18億8500万円(同26.3%増)、経常利益19億9600万円(同26.9%増)、四半期純利益13億300万円(同28.6%増)と増収増益を確保。

■松屋フーズ、第1四半期(2019年4月～6月)の連結業績 増収増益

第1四半期の連結業績は売上高255億4200万円(対前年同期比8.2%増)、営業利益12億6900万円(同67.3%増)、経常利益12億9900万円(同62.6%増)、四半期純利益6億6900万円(同50.8%増)であった。

■スシローGH、純利益20%増に上方修正 19年9月期

2019年9月期の連結純利益(国際会計基準)が前期比20%増の96億円になりそうだと発表した。従来予想を17億円弱上方修正した。積極的な販促キャンペーンやメニューの拡充によって、客数の増加が続く見通しだ。

■マクドナルド、営業益10%増、期間限定商品が好調

2019年1～6月期の連結営業利益は、前年同期比10%増の146億円だった。4月に発売した「ビッグマック ジュニア」など期間限定商品が好調で既存店売上高が伸び、直営店での人件費上昇を吸収した。

■サンマルクホールディングス、第1四半期(2019年4月～6月)の連結業績 増収増益

2020年3月期 第1四半期の連結業績は売上高174億7500万円(対前年同期比3.2%増)、経常利益12億4900万円(同10.0%増)、四半期純利益7億6300万円(同18.7%増)と増収増益を確保した。

■カップ・クリエイト、第1四半期(2019年4月～6月)の連結業績 減収も増益

2020年3月期 第1四半期の連結業績を発表。売上高189億1100万円(対前年同期比1.1%減)、経常利益4億1200万円(同147.5%増)、四半期純利益3億300万円(同200.9%増)と減収も増益を確保した。

■平成30年外食産業市場規模は25兆7,692億円 日本フードサービス協会

昨年の外食産業市場規模は、1人当たり外食支出額はわずかに減少したものの、訪日外国人の増加、法人交際費の増加などにより、7年連続増となる、前年比0.3%増の25兆7,692億円と推計された。

■元気寿司、第1四半期(2019年4月～6月)の連結業績 増収も減益

2020年3月期 第1四半期の連結業績は売上高108億2300万円(対前年同期比5.5%増)、営業利益5億5800万円(同23.3%減)、経常利益5億5600万円(同23.6%減)、四半期純利益3億7400万円(同45.1%減)であった。